

# T様邸の「夢」を叶えるまでの流れ…

1 打ち合わせを重ね  
プランや仕様が決定!!

当初はクロス張りを予定していましたが、木をふんだんに使用した事務所で打ち合わせを重ねるうちに、木の魅力を感じ、梁を杉の化粧梁で施工することに決まりました。



2

いよいよ建前がスタート!!

家の仕様も固まり、現場に職人が入って、少しずつですが家が形になっていきます。家が形になるにつれて、お施主様もどんどん完成のイメージがわいてきます。そのイメージが見えてきてからが白川建設の本当の力の見せ所です。



3

お施主様の要望①

床材を全て無垢材に変更

職人さんが施工している途中で、床材が全て無垢材に変更になりました。当初はフローリングで計画していましたが、家が形になるにつれて、杉の化粧梁との相性など、お施主様もイメージがしやすくなり、梁とのバランスや、木のぬくもりを感じられる無垢材に変更になりました。

6

お引き渡し

家づくりのプロとしてのアドバイスを行いながら、お施主様の要望を叶えた家が完成します。現場での変更にもできるだけ対応するため、お施主様にも満足していただく家が完成し、お引渡しができます。



5

お施主様の要望③

無垢の棚やニッチ(飾り棚)の制作  
木をふんだんに使用した自宅の完成が近づき、イメージしやすくなるにつれキッチンカウンターなども無垢材に変更。無垢材の階段や、無垢材の腰壁など、家全体が木のぬくもりのある空間になっていきました。

4

お施主様の要望②

トイレの床をタイルに変更

タイルとフローリングでは素材の厚さが倍以上違うため、床に段差ができてしまします。そのため大引きを加工しなおして高さを合わせて施工しました。手間のかかる作業ですが、これもお施主様の要望を叶えるためです。

## お施主様の「満足」それが「標準仕様」

家で暮らすのはお施主様です。初めて家を建てるお施主様が完成前からしっかりと完成後の家をイメージすることができないのは当たり前のことです。現場での途中変更は当たり前。それにしっかりと応えることが、白川建設の最高の「標準仕様」です。

### 現場での対応力

家の施工途中で変更があることは当たり前のことです。お施主様の要望を叶えるために、大切なのは現場での対応力です。そのために基礎から美装まで自社一貫施工で、その家に関わる全ての人の想いを統一してコミュニケーションをとり、チームワークを大切に考えています。

### 長期優良住宅

家は引き渡しが完成ではありません。親から子どもへ引き継がれて何十年も住んでこそ価値のある住宅になると考えていました。実際にドイツなどでは長期にわたり住める良い家を建て、年月が経っても価値の変わらない家づくりが行われています。日本でも家を建てて壊す時代から、建てて引き継ぐ時代へ変わろうとしています。長期優良住宅がまさにそれです。だからこそ私たちは長期優良住宅を施工します。

### 職人による手刻みの 木造軸組み工法

家は工業製品ではありません。職人の手によって受け継がれてきた伝統美こそ家を価値のある資産へ変えていくと考えています。だからこそ、プレカットの家が多くなるこの時代においても、手刻みの家づくりにこだわります。集成材は使わず、あたたかみのある無垢材を、職人の手で刻んで完成する家は、やはりぬくもりが違います。永く住むことによって価値のできる家というのは、造り手の想いのこもった家だと私たちは考えます。



建築・企画・設計・施工  
有限公司

白川建設

新居浜市御蔵町3番29号 TEL (0897) 41-1324  
新居浜市上原3丁目6番32号 TEL (0897) 41-1324  
建設業登録愛媛県知事(般-24) 第12894号 宅地建物業登録愛媛県知事(5) 第4106号  
<http://s-architecture.co.jp/>



### 只今建築中!

#### 庭造りから考えた平屋の木の家 第2弾

京都清水寺をはじめ数多くの神社仏閣の修理、新築に木材を提供している四国を代表する製材所、北添製材さんから提供していただいたケヤキを、大黒柱や桁に使用した、平屋建ての大きな木の家の始まりです。最高の素材と最高の職人がそろった、まさに建築家冥利につける家造りです。